

京都府電子入札システムについて

平成 20 年 9 月
京 都 府

《 1 》 京都府電子入札システムで使用できる環境が 平成 20 年 11 月上旬（予定）から変わります

Windows Vista（ウインドウズ・ビスタ）が使用できるようになります
ただし、使用するには下記条件を満たす必要があります

【条件 1】

全 4 製品のうち、2 製品のみが対象

Windows Vista Home Premium（ウインドウズ・ビスタ・ホーム・プレミアム）

Windows Vista Business（ウインドウズ・ビスタ・ビジネス）

【条件 2】

パソコンの標準日本語フォントの規格（JIS）を変更する

JIS 2004 JIS 90

【条件 3】

現在、お使いの IC カードや IC カードリーダーが Windows Vista に対応している
機器となっているか、認証局へ確認してください

Internet Explorer 7（インターネット・エクスプローラー 7）が使用できるようになります
ただし、使用するには下記条件を満たす必要があります

【条件】

設定（オプション）の変更が必要

ポップアップブロックの解除

ダウンロードブロックの解除

その他

JRE 6.0（ジェーアルイー）が使用できるようになります

【注意点】

Windows Vista は JRE6.0 で作動しますが、現在の京都府電子入札システムは、
JRE1.3 で作動させているため、Windows Vista で電子入札を使用する場合は
JRE1.3 6.0 へのバージョンアップまたは JRE6.0 を導入しなければなりません。
問い合わせ先は、現在ご利用中の認証局へお問い合わせください。

《2》京都府電子入札システムの機能が追加されます

京都府の各発注機関から到着した、入札通知書を一覧で確認できる画面を作成します。
(平成20年11月上旬より利用可能予定)

入札通知書到着確認画面

案件番号	案件名称	入札書提出締切日時	入札方式	発注機関
0501200812345601	○×工事	2008/07/31 14:00	指名競争	京都府建設交通部 ○×土木事務所
0399200812345601	△□工事	2008/07/14 14:00	一般競争	京都府農林水産部 ○×事務所

開発中のためイメージ画面ですので画面構成や名称等変更される場合があります

その受注者あてに発行された入札通知書を受信してから入札書提出締切までの間の工事案件データが確認できます(入札書、辞退届が提出されたものは一覧から削除されます。また、お知らせメール(電子メール)もあわせて御利用ください)

《3》電子入札での留意点

内訳書の作成について

- 適切な内訳書を提出するため、作成後や電子入札システムにデータを添付するときのチェックは重要です

添付するファイル形式について

- 電子入札システムに添付する内訳書データなどが、読み取れない規定外のファイル形式の場合、入札書が無効になる場合があります

【Windows Vista や Office 2007 に移行したときに注意が必要】

受信確認について

- 電子入札システムで入札書や申請書の送信時には、必ず発注者から受信確認通知が返信されます。これは、発注者が受信したことを証明する証拠書類ですので、必ず印刷の上、入札終了時まで大切に保管してください。

電子入札用パソコンの管理・運用について

- 電子入札用パソコン及びデータは各会社で所有し、適切に管理してください。【複数の業者が同一のパソコンで入札書などを発信、登録したメールアドレスが同じ 京都府工事等入札心得(公正な入札の確保)に違反するおそれがあり、場合によっては指名停止になることがあります】